

第4回「上尾道路（江川地区）環境保全対策検討会議」

の議事概要について

標記の会議が、以下のとおり開催されましたのでお知らせいたします。

1. 開催日時 平成21年6月18日（金） 10:00～12:00
2. 開催場所 上尾市文化センター
3. 議事概要

1) 議事及び事業者説明要旨

①第3回会議の議事概要の説明

②5月29日に行った特定希少植物の現地観察会の報告

③特定希少植物の保全対策について

- ・ 第2回、第3回に議論した「特定希少植物の保全対策（進め方）」の修正案を説明。
- ・ 「特定希少植物の自生地を最大限存置する」などの環境保全を実施するために必要な道路設計の前提条件及び課題を示し、過去に検討した道路構造の図面を参考に、これから道路を設計するうえでの配慮事項を説明。
- ・ 特定希少植物に関する環境影響対策の検討（案）として、環境影響項目を抽出・整理し、橋梁・橋脚の位置、高さ、構造、保全対策検討種ごとの光条件、水分条件及び土壌条件等の留意事項の検討及び増殖栽培方法、移植試験方法及び増殖・移植スケジュールを説明。

④次回の予定

- ・ 次回第5回会議は平成21年9月下旬以降に開催したい旨を説明。

2) 意見・助言の概要

項目	意見・助言等	事業者の回答
議事概要について	議事概要だけでなく、会議録も委員に配ってほしい。	情報公開請求を想定し、概略的な扱いとされていたが、会議録の整理の仕方や個人的な意見の取扱いについては、次回までに回答します。
道路構造について（過去に検討した参考図面について）	参考図は過去に検討したものであり、今後は案の基本的な考え方をしっかりして検討した結果を示すこと。	
	道路は高架構造となっているが地下構造についても選択肢を示しておく必要がある。	
	ルートの変更を検討し、さらに代償地の確保も同時に検討していただけるのか？	特定希少植物の自生地に与える影響を最小限に抑えるよう、ルート・構造を検討し、並行して絶滅リスクを分散するための代償地確保も検討していきます。
特定希少植物の保全について	保全対策のシナリオが 22 年までになっているが、その後はどう考えているか？	モニタリング期間については、費用対効果を考えたうえで、適切な期間実施していきます。
	生育適地の選定にあたっては、現状の生育地から水分・日照等の条件を把握し、周辺において移植適地を選定できるように調査を行うことになるが、民有地等の社会的条件についても事前に調べておく必要がある。	
	繁殖の状況、休眠解除等の人工播種及び埋土種子から発芽するか等の生活史について十分に把握しておくこと。	生活史の基礎データについても可能な限り入手したい。

	<p>自生地を残し、代償地を確保することをきちんと考えてもらえるのであれば、種を採取し、増殖することなどは、保護団体の賛同が得られると思う。どの範囲の代償地を公有地化すれば効率がよいとか、実験や調査を現地で行うことについては一緒にパートナーシップを持って、進めさせてほしい。</p>	<p>埼玉県条例に基づき種子を採取します。維持管理の仕組みづくりについては、地元の方々との協力が不可欠であり、仕組みを検討したいと考えております。</p>
--	---	---